

1. (まずは) 改革の条件整備

【問題点1】訴訟が多すぎて改革に取り組めない…

→訴訟の90%を占める14 (商行為・金銭トラブルによる訴訟)は当事者で解決させ、幕府は受理しないことを決定。

Q4. これを規定した法の名称は? [P.218L.16~; P.219①]

A4. _____

【問題点2】優秀な人材をどんどん起用するための財源がない…

※当時重職につくためには、家禄(家の格に応じて与えられる給料)が高くなければならなかった。

→その人物の在職中だけ、俸禄をアップする制度を新設。

Q5. この制度を何という? [図表P.192②③] A5. _____

2. 財政再建策

【緊急措置】

①15 _____ の実施…石高1万石につき100石(石高の _____ 分の一)の抛出を大名に依頼

Q6. そのみかえりは? A6. 参勤交代の江戸在府期間を _____ する。 [史料③④]

【年貢収入安定・増徴策】根本的な改革

②新田開発…特に16 _____ の奨励 [参考: 図表P.179①②]

③17 _____ の採用…豊凶に関係なく過去数年の年貢高を基準に毎年の税率を一定にする方法。

収入安定がねらい。その反対に収穫に応じて決める方法が18 _____。 [P.188④]

④年貢率引き上げ…従来の「 _____ 公 _____ 民」を「 _____ 公 _____ 民」に [図表P.192①③]

⑤質流れ禁令(1722年)…質流れの形での田畑売買の禁止と流れ地の取り戻しを意図した法令。農民の没落防止。各地で質流れ地の返還を求める農民騒動(質地騒動)が発生し、発布翌年撤回された。

3. 物価統制策

①米価引き上げ策…大坂19 _____ の米市場公認など。(物価抑制効果は限定的)

②儉約令…いわゆる三大改革すべてで発令。物価引き下げをねらい。

③20 _____ の公認…物価統制の一手段として [図表P.185①③]

*貨幣改鋳…享保金銀発行ののち、品位を下げた「元文金銀」を発行。 [図表P.175⑤⑥]

※米価上昇を意図していたともいわれ、また銀貨の品位をより下げることによって相場を金高銀安に導いて、大坂から入る物資の物価を安定させようとしたともいわれる。

★1732年には享保の飢饉が起り米価が高騰、江戸で初の21 _____ が発生した。

↳ 22 _____ を中心に発生。原因は長雨と23 _____ の害。

[図表P.194②]

江戸時代ははじめは幕府の役職についてから
というその役職のための給料が出回ってでは
なかった。

↓
そもそも幕府から土地の支配権を認められて
いる。その土地からの収入がある

↓
その見返りに幕府のつとめを果たす。

※つまり役職をつとめるにあたり、必要の費用は
全部、自分で持ち出すだったのだ。

ということ。能力があっても知行石高の低い
家柄の人間に高い役職につけるとその費用で
破産してしまうので、新しい制度を創設したので。

穴埋め16… 図表P.179①②④の4つが正解。
どんかが入ります。

穴埋めを調べるためには 図表P.176②③「本金物成」
が参考になる。(答の数字を書かずに)

とりあらず 図表P.192②④の「商業政策」を参照
して穴埋め。授業で19.20の意味を伝えているのは
ほかほか、かいたが、確認プリントでかえりします。